

## 危ない橋

6年2組の教室では、家庭科の授業で「生活習慣の見直し」の学習をしていました。

先生が「昨日、寝た時刻が12時頃だと言う人？」とたずねました。6人の子どもたちが手を挙げました。10時から12時の間が15人ぐらい。10時より早く寝た子どもたちも同じぐらいだったように思います。

いろんな話のなかで「チャット」という言葉が聞こえました。そこで、「知らない人とメール交換なんかしている人はいますか？」とたずねてみると、数名の子どもたちが手を挙げました。

こういうことで多くの方が犯罪の被害にあっているという話をしました。今までは、冗談半分に話していた子どもたちの顔が変わりました。「君たちは、非常に危ない橋の上を歩いているかも知れないよ。」と話すとなますます神妙な顔になっていきました。

すべてが悪いわけではないでしょうが、小学生には小学生にふさわしい遊びがあるのではないかと思います。これを機に、お子様とよく話し合ってみてほしいと思いました。

## 校舎とのお別れの会

昨日、「校舎とのお別れの会」がありました。児童会の子どもたちが企画し、実現しました。

今の校舎は9月中旬から解体されることになっており、子どもたちが入れるのは、7月いっぱいということになります。サマースクールに参加しない子どもたちは、今日が最後です。

この会は、そんな校舎に感謝することを目的として行われ、校舎に関するクイズがあったり、校舎に関するビデオを見たり、校舎への思いを深める会となりました。

児童会の子どもたちは、この日まで、校舎のなかを回って、各ポイントでスタンプを押していくウォークラリーを企画、実行したり、校舎内のいろいろな部屋をビデオ撮影して回ったり、インタビューをしたりと大忙しの毎日を過ごしていました。

そんな努力が通じて、ほかの子どもたちは、みんな真剣にクイズを考え、集中してビデオを見たりしていました。いい会になったなあと思いました。

いくつかクイズを紹介します。答えはお子様に聞いてみてください。

- 1 この校舎ができたのは何年でしょう？
- 2 今、学校にある池の名前はなんでしょう？
- 3 廊下の壁の色は何色と何色でしょう？
- 4 学校にあるトイレの数はいくつでしょう？
- 5 ベンチとジャンプ台、どちらが多いでしょう？

終わりの言葉も紹介しましょう。

「この校舎は、地域の方々のたくさんの協力があって建てられたそうです。僕のお気に入りの場所は理科室です。実験ができたり、いろいろな楽しいものがあるからです。そんな校舎とも、あと少しでお別れです。楽しいこともつらいことも、いい思い出です。その思い出を胸に刻み、この校舎で過ごせる時間を大切に、校舎に感謝して過ごしましょう。」